

i Information

卒業生・甬水会連携 推進室からのお知らせ

お問い合わせ先

〒112-8606 東京都文京区白山5-28-20
卒業生・甬水会連携推進室
TEL 03-3945-7390
FAX 03-3945-7159
E-mail sotsugyou@toyo.jp

卒業生・修了生の皆さんと東洋大学の“絆”を強めるために、大学事務局内に卒業生・甬水会連携推進室（白山キャンパス8号館1階）を設置しています。当室は、情報発信のため住所データなどの管理、ホームカミングデーの開催や「東洋大学報」の送付など卒業生・修了生との交流を図っています。皆さんの住所は、卒業後は通信教育課程および外国人留学生を除いて、原則として卒業時の保証人の住所で登録されています。変更が生じた場合は、左記まで必ずご連絡ください。

校友会からの お知らせ

東洋大学卒業生の組織である校友会では会報の発行、校友大会の開催、大学祭および文化・体育活動に対する支援など、多方面にわたる活動を行っています。

お問い合わせ先

〒113-0021 東京都文京区本駒込1-10-2
東洋大学校友会
TEL 03-3946-9111
FAX 03-3946-6311
WEB <http://www.alumni-toyo.jp/>

2014年度 納付金について

振込用紙発送予定日 **3月28日(金)** ※到着は2~3日後になります

送付先

- 学部生(第1部) 保証人住所宛
- 学部生(第2部) 入学時に選択した宛先(本人または保証人)
- 留学生・大学院生 本人住所宛

※送付先住所に変更がある場合は、学生本人が「ToyoNet-G」で住所変更手続きを行ってください。

納入方法

- 4月入学生 振込用紙は「全納」と「分納1回目」の2種類をお送りします。いずれかを選択のうえ金融機関窓口にてお振り込みください。
- 10月入学生 振込用紙は「分納2回目」をお送りします。金融機関窓口にてお振り込みください。

注意事項

- 期限までに振り込みができない場合は、納入期間中に各キャンパスの学生生活担当窓口まで申し出てください。
- 振込用紙が届かなかつたり、紛失してしまった場合は、下記窓口まで申し出てください。

納付金に関するお問い合わせ先

- 白山キャンパス 経理部財務課 TEL 03-3945-7305
- 朝霞キャンパス 朝霞事務部朝霞事務課 TEL 048-468-6306
- 川越キャンパス 川越事務部総務課 TEL 049-239-1303
- 板倉キャンパス 板倉事務部板倉事務課 TEL 0276-82-9105

詳細はWebサイトに掲載しています **WEB** <http://www.toyo.ac.jp/site/jyugyou/campuslife-g02-index.html>

2013年度末で 退職する教職員

定年などで退職される専任教職員の方々を紹介します。
皆様のご健康とますますのご活躍をお祈りいたします。
(2014年2月10日現在)

● 定年などで退職される教員

- 盛岡 一夫 大学院法学研究科私法学専攻 教授
- 田島 孝 文学部哲学科 教授
- 齋藤 九一 文学部英米文学科 教授
- 宇田川 晴義 文学部英語コミュニケーション学科 教授
- 中村 久人 経営学部経営学科 教授
- 菅原 計 経営学部会計ファイナンス学科 教授
- 森田 明 法学部法律学科 教授
- 小俣 利男 社会学部社会学科 教授
- 信太 謙三 社会学部メディアコミュニケーション学科 教授
- 黒澤 香 社会学部社会心理学科 教授
- 長澤 悟 理工学部建築学科 教授
- 高草木 明 理工学部建築学科 教授
- 藤井 弘義 理工学部建築学科 講師
- 竹内 章悟 国際地域学部国際地域学科 教授
- 薄木 三生 国際地域学部国際観光学科 教授
- 野村 豊子 ライフデザイン学部生活支援学科 教授
- 柴田 範子 ライフデザイン学部生活支援学科 准教授

● その他退職される教員(助教を除く)

- 今井 上 文学部日本文学文化学科 准教授
- 疋田 聡 経営学部マーケティング学科 教授
- 三浦 美沙子 法学部企業法学科 教授
- 西澤 晃彦 社会学部社会学科 教授
- 関谷 直也 社会学部メディアコミュニケーション学科 准教授
- 原山 卓久 理工学部機械工学科 教授
- 石井 隆憲 ライフデザイン学部健康スポーツ学科 教授
- 神吉 優美 ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 准教授

● 定年などで退職される職員

- 兼子 明己 総務部 部長
- 鈴木 弘子 教務部 次長
- 船津 薫 学生部 次長
- 柴田 幹男 朝霞事務部 部長
- 吉岡 晃 卒業生・甬水会連携推進室 室長
- 工藤 和哉 調査分析室 次長
- 田中 薫 京北事務室 事務長

編集雑記

● 初めて設楽兄弟を取材したのは、彼らが入学したての4月。最初はどんな問いにも2人揃って「そうですね」の回答で戸惑ったが、そんな画も懐か

しく思えるほど、今は2人の成長をしみじみと感じるのは私だけではないはず。二卵性という事実が衝撃的だが、一緒にいると人間似てくるものだ。(5)

● 毎年、卒業式での『笑顔』を見るのは大学スタッ

フの喜びである。辛いことも含めて様々な経験をした4年間、それら全てをひっくるめて東洋に入学して『良かった』と思いつけてもらえるのならそれに勝る喜びはない。願わくば、未来の学報誌面で活躍する卒業生として再会したい。(7)